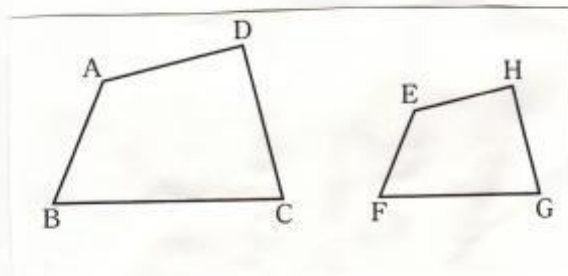
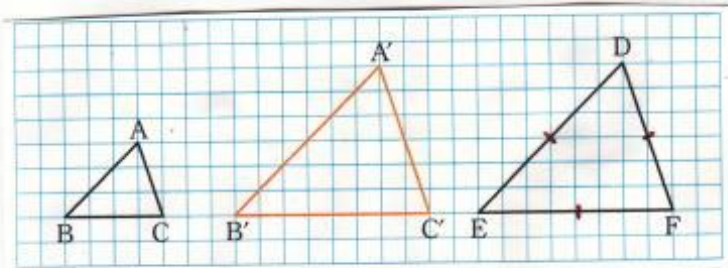
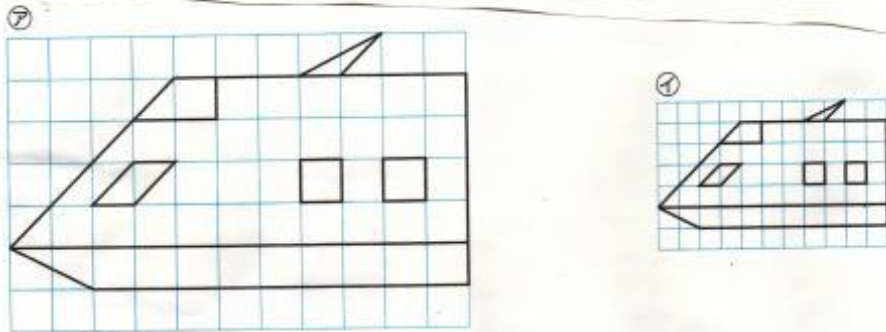


P 1 1 6 1 相似な図形

先に書いたアとイは、イの図形はアの図形の？「縮図」です。

逆に言うとアの図形はイの図形の？「拡大図」です。



問1 「問1を読んでください。」

アの図形はウの図形の？ 「縮図」です。

ウの図形はアの図形の？ 「拡大図」です。

2つの図形があって、一方の図形を拡大または縮小してできる図形であるとき、この2つの図形は**相似**であると言います。

例1 「例1を読んでください。」

$\triangle ABC$ と $\triangle DEF$ は相似です。

辺の長さや角の大きさを比べてみましょう。

DEはABのちょうど？「2倍」なので $DE = 2AB$

EFはBCのちょうど？「2倍」なので $EF = 2BC$

DFはACのちょうど？「2倍」なので $DF = 2AC$

○辺の長さは全て2倍になっている。

角の大きさはどうでしょうか？

$$\angle A = \angle D$$

$$\angle B = \angle E$$

$$\angle C = \angle F$$

○角の大きさは等しい。

まとめておきましょう。

相似な図形の性質

1. 対応する線分の長さの比は全て等しい。
2. 対応する角の大きさはそれぞれ等しい。

四角形 $ABCD$ と四角形 $EFGH$ が相似であるとき 記号 \sim を使って

四角形 $ABCD \sim$ 四角形 $EFGH$

対応する順に並べること